

| | |
|--------------|---|
| Title | 縁(えにし)が紡ぎ出す共創空間 : リアルな共創からオンラインの共創 |
| Author(s) | 岡本, 栄理 |
| Citation | |
| Version Type | VoR |
| URL | https://doi.org/10.18910/81423 |
| rights | |
| Note | |

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

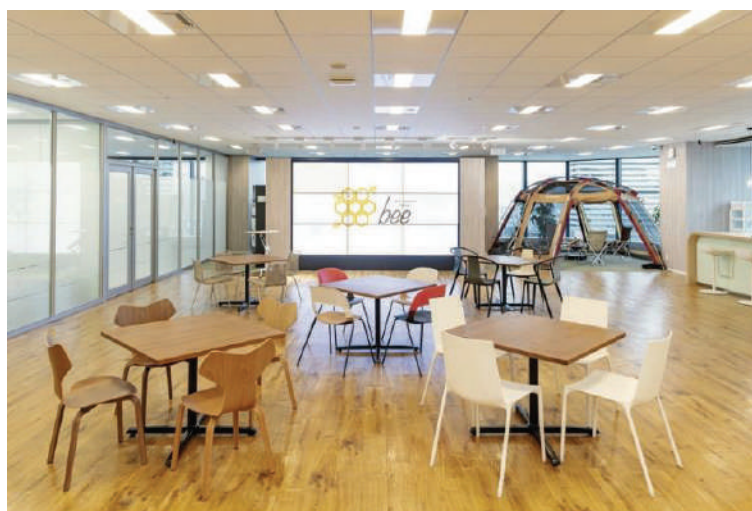
縁(えにし)が紡ぎ出す共創空間

～リアルな共創からオンラインの共創へ～

株式会社オカムラ 関西支社 WORK MILL コミュニティマネージャー

岡本 栄理

私の勤める株式会社オカムラでは、「これからの働き方を考えるプロジェクト」として WORK MILL プロジェクトが2015年よりスタートしています。私はその WORK MILL プロジェクトの関西のリーダーを任せられ、オフィスの一角に構える共創空間 Open Innovation Biotope “bee”でさまざまなセクターの方々と「働く」ことについて考えるイベントを企画実施しています。



大阪大学 CO デザインセンターとも、特別講義を bee で共同実施し、そこに bee 経由の社会人にも参加してもらうことで、学生と社会人の産学連携が自然と生まれる場を展開してきました。それもこれも、元はと言えば林田雅至先生の大学時代の教え子である、ナレッジキャピタルの印南敬介さん(総合プロデューサー首席補佐)に林田先生をご紹介頂いたご縁から始まっています。

《参考》

- [「海外から見る日本の働き方」](#) (印南敬介登壇) [2018年7月17日開催] (2021/1/8)

- [「ビッグツリープロジェクト Mission 1 きっかけの種をまけ～開催レポート～」](#)（林田雅至プロデュース：ワンフェス・ユース共同）[2018年3月29日開催]（2021/1/8）

コロナ禍が始まるまさに寸前の2月末まで、beeというリアルな場で、人と人が場の臨場感を楽しみ、自然とコミュニケーションが生まれ、働き方にまつわる様々な本音を語り合いながら、明日からまた頑張ろう！！と思って頂けるような熱量が溢れていました。

それがコロナ災禍に見舞われ、人が集まることが懸念される中、beeもリアルなイベントを中止せざるを得なくなりました。それまでは人が集まることこそが共創の始まりであり、オンラインなどには目もくれないというような運営の仕方でしたので、大変戸惑いました。5月にはコロナが収束するだろう、6月には……と、リアルなイベントの再開を夢見るも、4月初頭、緊急事態宣言が出され、そういった希望的観測も持てなくなりました。

そんなさ中、オンラインイベントに挑戦するきっかけをくださったのも、大阪大学 CO デザインセンターでした。当時の CO デザインセンター長松繁寿和先生とともに、2020 年前期授業科目「映画の中の労働経済」講義を共同開催する提案があり、大学もオンライン授業に移行せざるを得ない状況下「じゃあ一緒にオンラインを挑戦してみますか！」という運びになりました。

最初は家で一人ぼつねんといて、パソコンに向かって司会をすることがどうにも慣れず、相手の反応も良く分からず、ちゃんと伝わっているだろうか…？と不安でいっぱいでしたが、松繁先生の素晴らしい講義のお陰で、初回からたくさんのファンがついてくださいました。自分たちだけでは新たな一步を踏み出すのにどれだけ時間がかかっただろう…と感じますが、CO デザインセンターの松繁先生とご一緒だったからこそ、4月中の早い段階でチャレンジすることができました。

《参考》

- [松繁寿和監修「ラクワク（楽 WORK）思考×映画 映画の舞台には、どのような「はたらく」のイベントが隠されているだろうか？」](#)（2021/1/8）

そんな中、林田先生の前期オンライン授業にも同僚大西清美とともにオブザーバー参加し、数多くのゲスト、熱心な受講生のざっくばらんな遣り取りに刺激を受けました。

そこからオンラインの配信にもずいぶん慣れた10月、今度も林田先生にご紹介頂き、仲良くさせて頂いていた、大阪大学キャリア副センター長である家島明彦先生と後期の授業をご一緒させて頂くことになりました。家島先生の授業である「現代キャリアデザイン論II」では、私がこれまでの共創活動の中で仲良くなった共創パートナーの方々をゲストにお招きし、みなさんの生き方・働き方を題材にキャリアデザインを考える授業を展開しました。毎回授業のあとに学生さんから感想・質疑のコメントを頂くのですが、90名近い学生から、様々なフィードバックを頂くという貴重な機会に、登壇者のみなさんも大変喜ばれました。私も授業に登壇させて頂きましたが、感想・質疑に対する返信は、まるで交換日記のように、一人ひとりの学生さんといろいろな思いの交流ができました。オンラインだろうと、このような縁を結ぶことはできるのだなあ、と感慨深く思いました。

《参考》

- [「秋だ！学びだ！多様な生き方・働き方を学ぼう～ジェンダーとキャリア～開催レポート」](#) [2020年10月19日～12月21日開催] (2021/1/8)

このように、林田先生に頂いたご縁がいろいろな形で花開いており、コロナ禍の中であっても新たな技術を駆使しながら共創空間を生み出せていることを実感しています。

ご縁繋ぎの達人である林田先生にはいつも感謝の想いでいっぱいでございます。

また、いろいろな世代・国であっても、言語・文化を通じて交流することができることなど、人間としての豊かさが何かということも林田先生に教えて頂きました。

現代の効率重視の機械的な働き方、あり方ではなく、人間だからこそその豊かさを膨らませるような働き方、あり方をこれからも探究していきたいと思います。

この度は素晴らしい機会を頂き誠にありがとうございました。